

食育通信

大分市立碩田学園

平成30年11月14日(水) No.6

今回のポイント

第2回「お弁当の日」



今年度も碩煌祭2日目の11月3日「第2回お弁当の日」を実施しました。7年生から9年生までのほぼ全員が「食の自立」を目指してお弁当作りに取り組みました。

保護者の方のご協力に感謝します。

特に今年の9年生は、3年前に入学した時から始まった「お弁当の日」です。



2回目・感想(工夫したところなど)
今日は最初から最不好で
自分一人でした。
本当に大変だったのでも
親のありがたみが
よくわかりました。
おにぎりの「のり」が
そのままだと食べにくい
ので所々に穴をあけて
食べやすくして、「おんこん」
を入れてみた。

(生徒の感想)

最高学年として碩煌祭の成功に向け多くの仕事に取り組む中、朝早く起きるのも大変だったことでしょう。3年間6回の締めくくりとして、思いを込めた生徒もいました。

卒業した後も、お昼は毎日やります。ぜひ自分の健康を考えた食事をする時に、このお弁当の日の取組を思い出してください。

《今月のメモ》 今回も、お弁当作りをしました。前日から「鶏肉の下味付け」「ブロッコリーの下処理」など朝少しだけでも慌てないようにと準備しました。朝ごはんも作るためいつもより30分早めに起き、生徒たちと同じ気持ちでお弁当を作りました。

栄養教諭 時松玲子